

■-----
【開催案内】 公開シンポジウム
「社会生活のデジタル改革」(第14回情報学シンポジウム)
-----■

【主催】 日本学術会議情報学委員会

【後援】 国立情報学研究所、情報通信研究機構、電子情報通信学会、映像情報メディア学会、大学ICT推進協議会(AXIES)、電子情報通信学会東京支部、情報処理学会

【日時】 令和2年1月13日(水) 13:00~17:00

【場所】 オンライン

【参加費】 無料

【定員】 300人・先着受付

【事前申込み】 要

<https://forms.gle/X1ZbVdbhpiffjhdN7>

【開催趣旨】

すでに1年に及ぼんとするコロナ禍を契機に、産業、医療、教育等々様々な局面でICTの活用が進められてきました。

社会生活は大きくICT技術で変化していく最中にあります。本シンポジウムでは、「社会生活のデジタル改革」というテーマで、情報学分野の最近の研究動向に関連した講演とパネル討論を行い、情報学の発展を促す施策からそのグローバルな社会的インパクトまで、情報学を取り巻くさまざまな話題に関する議論を行います。

【プログラム】

<https://sites.google.com/view/scj-i/情報学シンポジウム>

第一部 日米欧の情報科学技術施策について

第二部 社会生活のデジタル改革

「DXの現状と展開」 青山幹雄(南山大学理工学部教授)

「中外製薬が描くヘルスケア×デジタルの取り組み」

志済聡子(中外製薬株式会社執行役員)

「医療現場のデジタル改革：コロナ禍で分かったこと」

石川冬木(日本学術会議連携会員、京都大学大学院生命科学研究科教授)

「教育現場でのデジタル改革」

松下佳代(日本学術会議会員、京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

パネル討論：

司会 相澤清晴(日本学術会議会員、東京大学情報理工学系研究科教授)

パネリスト 上記講演者及び山本里枝子(日本学術会議会員、富士通研究所フェロー)

【問い合わせ先】

日本学術会議情報学委員会

メールアドレス：scjinfomatics@gmail.com (情報学委員会)

(*を@に変更して送信して下さい)

★-----☆
日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj_info です。
日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから
http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから
<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載
や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるよ
うにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そ
ちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34